

食の安全推進のためのタウンミーティング結果

開催日:平成29年2月3日(金)
場所:下田総合庁舎(下田市)
主催:静岡県
回答人数:23名

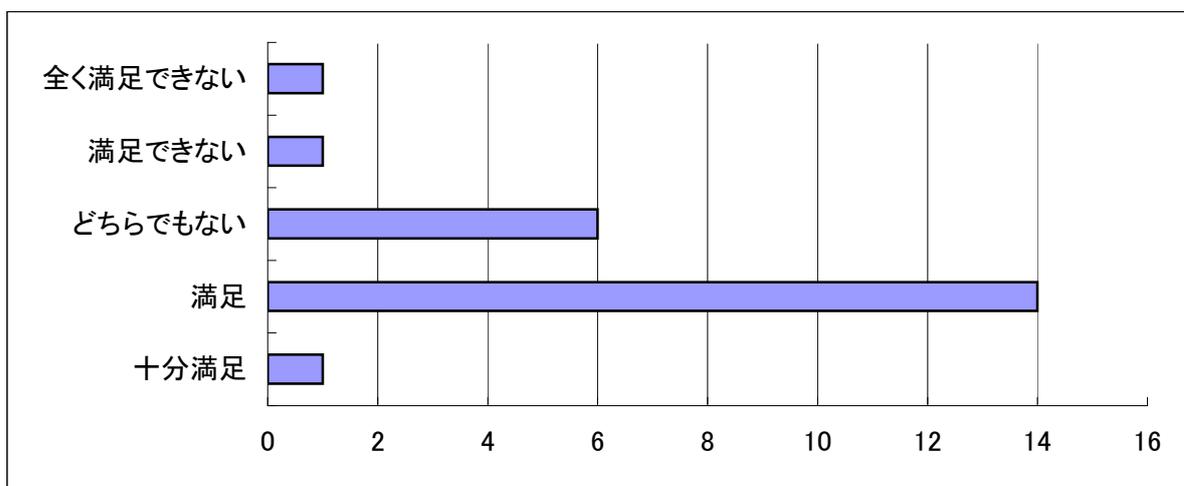
I 参加者

(1)男女比

男性	6人
女性	17人
合計	23人

II タウンミーティングについて

(1)タウンミーティングの満足度



【満足できなかった理由】

- ・事前学習の必要性も一部感じた。出した方のどんな用件できたかなど知りたかった。
- ・何か話が中途のような気がした。・時間が短いので深く理解できなかった。

III 意見・感想(アンケートから抜粋)

- ・子供達のために安全な食品を食べたいものです。
- ・生産者の立場、消費者の立場など、各方面からの声を集約して。
- ・地産地消で、顔の見える方が作っているものは、安心して口に入れられます。
- ・消費者に対してPRする事が大切だと思う。(若いお母さん)
- ・野菜等無農薬と書いてあるが、信用性がない。
- ・消費者にとっては良い事ですが、何かあまりに大事にしすぎて人体の抵抗がおちて(低下)しまう気がします。五感がにぶくなる…。
- ・食品が口に運ばれるまでにさまざまな段階で安心・安全に向けて対策がされている事を知りました。
- ・道の駅、無人売店など、表示などが無いものがあり、指導が必要。表示がちゃんとできてなくても販売できてしまうので指導内容の見なおしが必要。水産物の放射性物質検査で数値が高いものについてどのような対策を行っているのか。

IV その他

- ・食推協の他の皆さんにも聞かせたいお話でした。食品表示の見方など広めます。
- ・大変前向きな食への心づかいが感じられました。
- ・関係者ばかりでなくて、消費者にも説明する必要もあるのでは無いでしょうか。
- ・資料を読みかえすとわかるので、帰って勉強したい。
- ・食は一生ついてくるもの。自分でも出来る限りの(手洗い、調理等)心がけをしていきたいと思いました。